

蝦夷援護



ごあいさつ

今年の冬は今までにはなく雪の多い年でした。世界的にも気象異変が起きているのも何かのサインと思います。地球船に乗り共に運命共同体の人類ですが、食べるものも毎日に事欠く人達と、もったいないゴミの山を沢山作って物を粗末にしている現状、何か少しずつ人間味のない方向に進んでいるように感じているのは私だけですか？

日本経済も先行決して楽観できない閉塞状況が続いています。財源なくて高福祉はありえないのが世の中一般的な事と思います。誰がどのように必要とされる財源を負担するのかわかりにくい大きな議論となり、政治の表舞台へと出て最初は大きな花火を上げるが、徐々に線香花火となりいざ制度となればいつも期待を裏切られていく…。そのように思う人は決して少なくないと思います。当法人も限りある予算をいかに利用者ニーズに応えられるように編成できるか期待に出来るだけ浴える内容としなければならないと試行錯誤を繰り返しています。

来年の今頃には「昨年は各事業所の取り組みは良かった」と皆さんから言われる法人事業を目指さなければと感じています。

総合施設長 奥田 誠

平成23年度 北ひろしま福祉会 支援システム概要

相談支援事業所

めーでる

- 指定相談支援事業
- 地域生活支援事業
(就労相談、生活支援強化型)
- 第1号職場適応援助者事業

法人利用相談課

- 法人内サービス
利用相談
- 利用申請、契約
- 各種制度相談

居住支援

施設入所支援

- とみがおか(定員80名)
- 共栄(定員80名)
- 短期入所事業
- 日中一時支援

地域支援部

- ▼共同生活介護・共同生活援助(一体型)
…12箇所(定員70名)
- ▼福祉ホーム(北広島市地域生活支援事業)
…ハーモニー(定員20名)
…ほたる(定員11名)

日中支援

生活介護(日中活動支援)

- ・とみがおか(定員80名)
- ・共栄(定員80名)

重症心身障害児(者)通園事業B型

- ・ミルト(1日定員5名)

居宅介護等事業所 フィットマン

- ・居宅介護・行動援護
- ・日中一時支援
- ・移動支援 等

北広島デイセンター(多機能型55名)

- ・北広島デイセンター 生活介護(定員40名)
- ・いんくる 就労継続支援B型(定員15名)

北広島セルフ(多機能型60名)

- ・北広島セルフ 就労継続支援B型(定員54名)
- ・ガンバ 就労移行支援(定員6名)

就労センタージョブ (多機能型40名)

- ・まんぞく屋
就労継続支援B型事業所(定員10名)
- ・ヒロパン
就労継続支援B型事業所(定員10名)
- ・ステップ
就労移行支援事業所(定員10名)
- ・あぐり
就労継続支援B型事業所(定員10名)

『北ひろしま福祉会 法人本部』・『北広島デイセンター』移転準備のお知らせ

現在、法人本部機能を共栄の地から北広島市の中心部ともいえる朝日町へ、平成23年度8月ごろの移転を目指して準備を進めているところです。

法人創立60周年の節目を過ぎ、改めて地域と共生し、多様で先駆的な福祉サービスを展開していく中心的な役割を担っていきたいと考えています。

また、本部に併設する形で北広島デイセンターも移転することになり、多機能な活動場所を確保することでより幅広い日中活動を提供できるようになります。

場所は、江別恵庭線沿いから少し入った旧ふた葉内科の建物で、外観がレンガ色の3階建ての棟が2棟続いている建物です。



北ひろしま福祉会 法人本部 北広島デイセンター

北広島市朝日町4丁目4-11
※移転準備中(平成23年8月ごろを予定)



『北広島セルプ』移転のお知らせ

北広島セルプは、現在の共栄の活動場所から江別恵庭線沿いの場所へ移転をし、活動をしていくこととなりました。

場所は旧丸畑家具センターという家具店の3階建ての建物で、通所利用される方にとっては、交通の利便性がよくなり、今までの少し窮屈な思いをしながらの活動から、より広く個々のスペースを確保した活動が提供できると考えています。

この場所を起点にし、地域の中での活動を創造しながら、社会的自立の保障を図るとともに、新年度新たに取り組む就労へのチャレンジをしていきたいと思っています。



北広島セルプ

〒061-1113 北広島市共栄町4丁目1-12
TEL:011(372)7860
011(376)8572
FAX:011(376)8573



居宅介護等事業所『フィットマン』開設

これまで地域活動支援センターとして使用していたグリーンパーク北ひろ内にある『フィット』が4月より「居宅介護等事業所」として新たなスタートを切ります！

居宅介護等事業所「フィットマン」では、これまで主にフレンドリーセンターを拠点としていた日中一時支援事業を実施する他、移動支援事業や、新たに行動援護や家事援助といった居宅サービスを提供します。

日中一時支援事業では、放課後や休日の余暇活動の場としてサービスを提供すると共に、ご家族が働ける環境を整備するという側面も併せ持っています。フィット活動室内にはカラオケやゲームもあり、自由に楽しむことができます。移動支援や行動援護では、ヘルパーが、生活上必要かつ余暇の充実の為、外出の支援を行います。

居宅介護等事業所「フィットマン」は、地域にお住まいの知的障がいを持つ方々の生活をサポートする拠点として、サービス提供に取り組んでいきます！



地域支援部『グリーンパーク北ひろ』より

当法人「ケアホーム・グループホーム一体型みらい」では、昨年9月にホーム「えがお」が新設され、入所施設からも6名の方々が新たな地域生活をスタートされました。来年度4月からは、北広島セルフ新拠点の建物内に新たにホーム「いぶき」が増設され、ケアホーム・グループホーム（一体型）12ヶ所、福祉ホーム2ヶ所、合わせて利用者様約100名の体制となります。

今後も住環境の整備を始め、利用者の皆様によりよい支援を提供すべく取り組んでいきたいと考えています。

ケアホーム
えがお



ケアホーム
いぶき



障害者支援施設『共栄』・『とみがおか』より

共栄

共栄では、元旦から連日利用者企画のイベントを行い、新しい年を楽しくスタートさせています。1日は「喫茶店アイリス」で和菓子を楽しみ、2日は「カラオケ紅白歌合戦」で年末に負けじと大盛り上がり！3日は「レモン湯」でいい香りのお風呂でゆっくりリラックス♪

節分には「豆まき」で鬼退治。みんなで今年1年の健康を祈願し、毎日元気に過ごしています。



とみがおか

とみがおかでは、昨年12月にAパート(男性)と女子パートの場所の入れ替えを行いました。男性利用者の割合が高まり、居住空間の整備が必要となった為です。トイレ等の改修も行われ、1階⇔2階への引っ越しで、気分も新たに新年をスタートさせています。

お正月には「ゆず風呂」や「おやつ作り」、2月には「バレンタイン」企画が行われ、楽しく毎日の生活を送っています☆



セキュリティシステム導入

平成22年4月から施行された北海道障がい者条例でも差別・虐待の禁止等権利擁護について明記されるなど、国内法の整備が進められている中、当法人でも新たに身体拘束ゼロ対策等に係る規程を設け、改めて支援実践に向けて活動している次第です。

共栄・とみがおかでは、昨年8月に館内の施錠が廃止され、同時に利用者の安全を保つことを目的にセキュリティシステムが新たに導入されました。現在各10箇所24時間体制で運用し、利用者の人権擁護と安全確保に努めています。



第42回施設開放事業

去る12月28日～30日の3日間、毎年恒例となっている施設開放事業が開催されました。

1日目は9名の小・中学生が参加。容器を振ると発砲スチロールの魚がユラユラと泳ぐミニ水族館「スノードーム」作りと、スポーツをして楽しみました。おやつタイムには、自分でトッピングをしたホットケーキを食べました。

2日目の外出プログラムは24名の参加があり、ベガロポリスでカラオケ&ボーリングをするグループと、小樽オルゴール堂に行って手回しオルゴールの手作り体験を行う2つのグループに分かれて楽しく活動しました。

3日目は20名でガトーキングダムに出掛け、広いプールで思いっきり泳いで遊びました。

今回もご参加いただいた皆様やボランティアの方々のご協力で無事成功することができました。今後も多くの方々に楽しい思い出を作っていただけのような事業にして行きたいと考えておりますので、夏・冬年2回の実施をお楽しみに☆



福祉ショップ『ふゆる』オープン ～3月26日プレオープン!! 4月5日全面開業予定!!～

北広島市内の社会福祉法人など6団体でつくる運営協議会で運営する、福祉ショップ『ふゆる (für)』がJR北広島駅隣のエルフィンパーク内にオープンします。

※「ふゆる」とはドイツ語で「～のために、賛成」などの意味です。

福祉ショップでは、障害者たちが作った製品の販路拡大や、市民との触れ合いの場にするを目的に各団体が作ったケーキやパン、木工品などを販売します。



＊あぐり＊も出店します
4月のオープンをお楽しみに♪

現在は、
オープン
に向けて
工事中



「くるるの杜」パンの販売をしています!!

2010年の夏にオープンしたホクレン「くるるの杜」にある農畜産物直売所にて、「あぐり」と「くるるの杜」で共同開発したオリジナルのパンを販売しています。みなさまのお越しをお待ちしております。

ホクレン「くるるの杜」のホームページ
<http://www.shokuiiku-hokuren.jp>
こちらからチェックしてみてください。



「フード・アクション・ニッポン アワード 2010」JA道央さんが、優秀賞を受賞!

「フード・アクション・ニッポン アワード」とは?

農林水産省が平成20年度に立ち上げた国民運動「FOOD ACTION NIPPON」の一環として、食料自給率向上に寄与する事業者・団体等の活動を募集・表彰するもの。



Information

寄付・ボランティア

- ・いいたも会 様
- ・熊谷豊次 様
- ・菱谷利夫 様
- ・松田トシ子 様
- ・札幌信用金庫 様
- ・奥田誠 様
- ・北広島市社会福祉協議会 様
- ・北海道ハイテクノロジー専門学校 様
- ・北海道介護福祉学校 様
- ・日本福祉学院 様
- ・北海道福祉大学 様
- ・札幌福祉専門学校 様
- ・札幌学院大学 様
- ・北海道医療大学 様
- ・道都大学 様
- ・北星学園大学 様
- ・愛知学院大学 様
- ・北海道文教大学 様
- ・北翔大学 様
- ・苫小牧駒澤大学 様

今後の予定

- ・4月10日 とみがおか・共栄 緑の郷総会
ケアホーム・グループホーム「いぶき」を開設
- ・5月の予定 環境整備・春祭り
- ・7月の予定 第43回施設開放事業
- ・8月の予定 緑の大地祭

お知らせ

当法人のホームページではブログも開設しており、行事の様子や新商品の紹介など随時最新トピックスをお届けしております。まだご覧になっていない方はどうぞ遊びに来て下さい☆

ホームページアドレス

<http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>



編集 後記

雪解けも進み、暖かい春を感じてきました。今回は表紙のタイトル『蝦夷援護 咲く』を新しくリニューアルしましたがお気付きでしたか。今後も楽しんでいただける記事をみなさんにお届けできるよう、定期的に発行していきたいと思っております。今後とも北ひろしま福祉会をよろしくお願い致します!

発行 社会福祉法人 北ひろしま福祉会

〒061-1112 北広島市共栄276番地
電話 011-373-8809(代表) / FAX 011-373-8673
<http://www.kitahiro-fukusikai.or.jp/>
E-mail: honbu@kitahiro-fukusikai.or.jp